

この度は、パパッとブレーキキットをご購入いただき、有難うございました。取付前に本説明書を熟読いただき、正しく取り付けて下さい。取り付けはすべて自己責任でお願いします。当方はいかなる場合も一切責を負いません。車両に接続する前に必ず裏面の検査を行って、配線が正常であるということを確認してください。

基本キット製品構成 ・コントローラー(緑3) 1個 ・専用ハーネス 1セット ・抵抗 2本 ・取付説明書 1枚

基本機能

- ・ブレーキを踏むと設定回数ブレーキランプが点滅したあと、点灯します。ブレーキを放すと残光しながら消灯します。
- ・スモールランプを点けるとポジションランプ化することもできます。

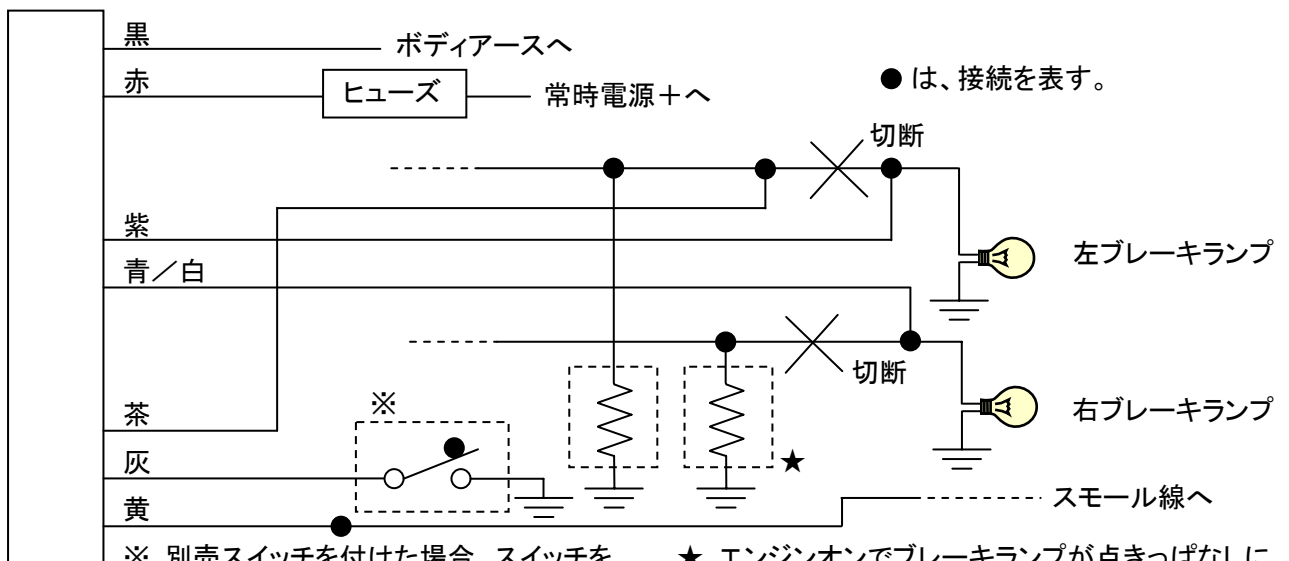
配線方法

ケーブル線色	説明と主な接続先
① 黒	ボディアースへ接続。
② 赤	常時12V電源の+へ接続。
③	----
④	----
⑤ 紫	左ブレーキランプ出力線へ接続。
⑥ 青/白	右ブレーキランプ出力線へ接続。
⑦	----
⑧	----
⑨ 茶	左ブレーキランプ入力線へ接続。
⑩ 灰	純正モードスイッチへ接続。
⑪ 黄	スモール線へ接続。
注意事項	接続しないコードは、必ずテープ等で絶縁してください。

基板内ジャンパー設定について。(ジャンパー設定をするときは、基板の回路をショートしないようにしてください)
 JP1:ジャンパーターミナル(黒い樹脂)を付けると残光時間が長くなります。外すと短くなります。
 JP2:ジャンパーターミナル(黒い樹脂)を付けると左右交互に点滅します。外すと同時に点滅します。
 JP3:ジャンパーターミナル(黒い樹脂)を付けると点滅回数が3回(交互の場合、計4回)、外すと2回になります。
 ※ ジャンパー設定は、コネクタを挿す前に設定して下さい。

基本結線図

■ 配線するときは必ず11ピンのコネクタを抜いて作業してください。



注意事項

- ・左右それぞれ27Wまで対応しています。それ以上の電球には接続できません。装置が壊れる場合があります。
- ・コントローラーは防水ではありませんので、必ず防水処理を行って設置して下さい。
- ・LEDブレーキランプの場合はちらつく場合があります。
- ・本商品は車検対応しておりませんので、公道での使用は絶対にしないで下さい。
- ・電源を入れた状態で、本商品の紫線または青/白線をアースに接触すると壊れますので絶対にしないで下さい。

パパッとブレーキキット検査方法

■ 配線完了後、コントローラーを接続する前に必ず以下の手順で配線を確認してください。

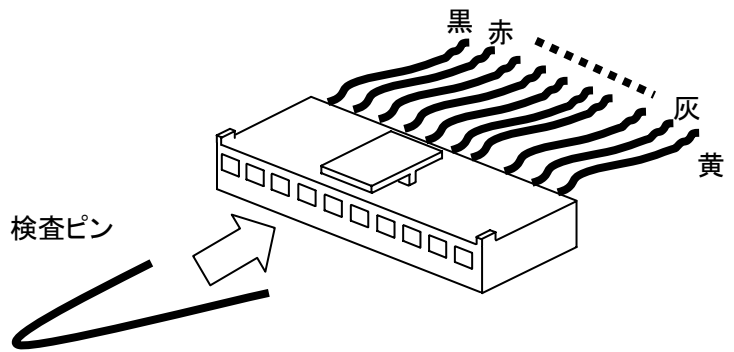
この配線検査を行わずにコネクタを挿すと、コントローラーが破損します。

※ 必ず1番から6番まで、順番に飛ばさずに確認してください。途中、正常でない場合は、次に進まずに配線を直してから次に進んでください。

※ 手順以外の差込は破損の元になりますので、絶対にしないように注意してください。

順序	検査方法	車両の動作	異常の場合の不良原因
1	赤と紫の穴に検査ピンを差し込む。	左ブレーキランプが点灯	赤または紫線の結線不良
2	赤と青／白の穴に検査ピンを差し込む。	右ブレーキランプが点灯	青／白線の結線不良
3	茶と紫に検査ピンを差し込み、キーを回してブレーキを踏む。	左ブレーキランプが点灯	茶線の結線不良
5	黄と青／白に検査ピンを差し込み、スモールランプを点ける。	右ブレーキランプが点灯	黄線の結線不良
6	コントローラーを接続し、キーを回してブレーキを踏む。	パパッとブレーキ点灯	黒線の結線不良 またはコントローラーの初期不良

検査ピン



各種設定方法

本商品は、スモールスイッチのオン・オフで各種設定が可能です。

1. ブレーキランプ残光機能の設定

ブレーキをオフしたときに、残光する、しないを設定します。(出荷時、残光するに設定。)

設定方法

1. スモールランプを5秒以上オンにする。
2. スモールランプのオフ→オン(1回)→オフ→オン(2回)→オフ→オン(3回)を3秒以内に行う。
3. 前の逆の設定になります。

2. ブレーキランプポジション化設定

ブレーキランプをポジション化する、しないを設定します。(出荷時、ポジション化するに設定。)

設定方法

1. スモールランプを5秒以上オンにする。
2. スモールランプのオフ→オン(1回)→オフ→オン(2回)→……→オフ→オン(6回)を6秒以内に行う。
3. 前の逆の設定になります。

3. 明るさ設定

ブレーキランプポジションの明るさを10%から60%まで無段階に設定できます。(出荷時、40%。)

設定方法

1. スモールランプを5秒以上オンにする。
2. スモールランプのオフ→オン(1回)→オフ→オン(2回)→……→オフ→オン(9回)を9秒以内に行う。
3. 10%の明るさからゆっくりと60%の明るさまで変化します。
4. 希望の明るさになったときにスモールランプをオフします。

※ 最後にスモールランプをオフしない場合は60%に設定されます。